明石市議会議員

# かなおよしのぶ 活動報告

2024年 秋号

市民の会

## すべての人にやさしい街づくり、だれひとり取り残さない明石へ

市民の皆さんから大切な一票をいただいて、議員として2年めとなりました。
福祉現場、こども園、教育関係の施設などを訪問する中、山積する問題を目の当たりにし、ご利用者、ご家族、支援者問題からのお声も直接お聞きしています。

**「福祉制度が新しくできても十分に活用できているか、柔軟に対応ができているか」**
**「制度設計をしていく担当職員が本当に足りているのか」**など、
明石がやさしい福祉の街になるには、まだまだ課題が沢山あります。
引き続き、常に市民目線で物事に考え取り組んでまいります。

# 9月本会議での一般質問の内容

## 住み慣れた地域で安心して暮らせる障害者支援について

### 強度行動障害者対応グループホームの設置と専門的支援のバックアップ体制について

強度行動障害者への専門的支援ができるグループホームが必要であるが、現状は軽度対象者のグループホームが多くあり、強度行動障害者の受入れが進んでいない。
対象者は市外、県外の施設を利用する状況になっている。
**住み慣れた地域で安心して暮らせるように、早期に強度行動障害者対応のグループホームの増設と専門的な支援ができる施設、事業所のバックアップ体制の構築**が必要と考えるが、市の見解は？

**(明石市の答弁要旨)**

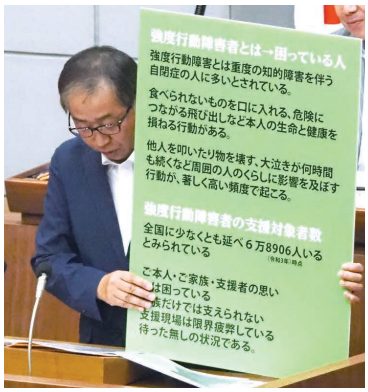
強度行動障害のある方へ対応するグループホームの**体制強化にかかる支援**の検討と国の動向や先進的な事例も参考に**専門的人材の確保**、日中活動先なども含めた**地域での支援体制**の仕組みも検討していく。

### 重度障害者等就労支援特別事業について

本事業は**障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援**するための事業である。
働く意思と能力がありながら、障害を理由として働くことのできない方に対し、日常生活に係る支援を就業中にも行うことで、**障害のある方の就労機会を広げ、社会参加を促進する**ことを目的としている。
他市において実施されているが、本市においても実施に向けて取組ができないか。

**(明石市の答弁要旨)**

障害者の雇用に意欲的な企業との連携が求められており、当事者のニーズに加え、企業側の通勤や職場等における支援状況などを踏まえた検討が必要と考えている。
今後につきましては、**ハローワーク等の就労関係機関と連携**し、**事業の対象となる企業や就業者の把握、他都市の取り組み内容やその効果などを調査研究**していく。




## 中尾親水公園について

立入禁止箇所の多い中尾親水公園

### これからの活用について

中尾親水公園は、西部図書館のすぐ北側に位置し、ＪＲ魚住駅からも徒歩圏内にあるなど立地がよい。
複合遊具や多目的広場、親水護岸などの施設が整備され、多くの人が利用。そうした魅力ある公園でありながら、**滝や壁泉は稼働していない**。そのため、**滝や壁泉の周囲は立入禁止**となっている。
多くの人が利用していることからも、**しっかりとした安全対策により、市民の安全を確保**する必要がある。
**市民に人気の高い中尾親水公園をこれからどのように活用していくのか**、市の見解は？

**(明石市の答弁要旨)**

どのようにすれば効果的に活用できるのかといった調査を進めたいと考えている。利用者の安全 安心を確保したいと考えている。
来年度より中尾親水公園、11号池魚住みんな公園については、**指定管理者制度を導入**する予定であり、11号池魚住みんな公園に指定管理者が常駐予定。
**(要望等について迅速に対応していく)公園等の老朽化対策に取り組んでいく。**

## 私のある日の一日

| | |
|---|---|
| 7:30〜8:00 | スクールカード |
| 9:00〜 | 議会 会派室 |
| 12:00〜 | 昼食 |
| 13:00〜 | 議会 会派室 |
| 17:30〜 | 地域での活動 |

(自治会、道路、通学路、危険箇所、公園、福祉の相談等)

## 所属する生活文化常任委員会の活動

**行政視察 7/22〜7/24**

**神奈川県逗子市議会視察**
(ゼロ・ウェイストの取組について)

**東京都墨田区議会視察**
(創業支援について、ビジネスサポートセンター について)

## 今年度傍聴をしている会議等

- 総合安全対策室 安全・安心のまちづくり講演会
- 令和6年度第1回明石市地域総合支援センター運営協議会 (運営事業の実績報告)
- 明石市文化博物館あり方検討会 (文化博物館の現状と課題)
- 地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会 (令和5年度の業務実績評価について)
- 里親会総会 5/19
- 病児保育室 ひだまり見学 6/1

## 能登半島の被災地を訪問(計3回)

災害時の各関係機関の連携を指示できる人材育成や、災害を想定しての準備など、平時から人との繋がりを大切にしていく環境を作りたい。

## 福祉の課題

本市では障害福祉サービス事業所は100箇所を超えますが、その内、**重度の方が通う生活介護は約22箇所、特に強度行動障害の方の受け入れ先は限られています。**

強度行動障害者を取り巻く支援状況は待った無しですが、グループホーム設置は進んでいません。**近隣住民の理解、敷地の確保、特別な環境と設備のための多額な費用、高い専門性をもった支援者の確保と育成**など課題が多く、利便性のいい場所に設置したくても不便な場所に設置されることが現状です。

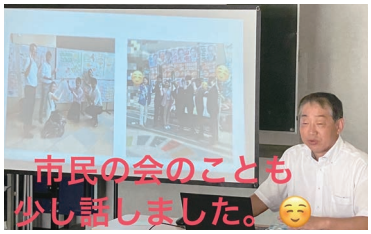
グループホームのメリットとして、**ホーム内部の構造化を図る事により、強度行動障害を引き起こす要因を環境調整で最小限に留められます。これは他府県においても実践され成果をあげています。**

**強度行動障害がある方は心がやさしくて、困った人ではありません。**適切な環境調整があれば、穏やかに地域で暮らせます。重度の障害があっても地域での生活を目指し、日中働いて、活動の場所に行って、夜は家、グループホームに帰ってくつろいで、週末や休みの日は外出したり、自分の楽しいことをする。それが**普通の暮らし、地域の暮らし**だと思います。障害があるからとか、強度行動障害だからそれができないのかと言われたら、人としての人権が損なわれます。**声を上げられないご利用者、家族をひとりにしてはいけない、しっかり地域で支えていくしくみを作っていくことが今必要であると思います。**

# 7月〜9月の活動 (一部をご紹介)

## 市政報告

7月28日市民の会 県議・市議による
県政・市政報告会(市民広場にて)




7月20日個人報告会
(山手台会館にて)

市民の会の県議・市議で
市内各駅にて県政・市政報告

## 市民の会メンバーで兵庫県議会へ

**橋本けいご議員を通じて担当課へ要望。**
**私は福祉に関する要望を相談させていただきました。**
**(市民の会の市議一人一人から要望を各担当課へ)**

## 様々な声を

地域の課題として、**スクールガード人材不足、通学路、狭い道路、信号機がない交差点、踏切内を通る通学路、地域の繋がり、災害時の助け合い(地域での役割の確認)、通院、買い物への移動手段**など多くのお声を市民の方からいただいている。すぐに改善に結びつかないことも多いが、現場の確認、担当課への相談(一緒に現地確認)をして改善策を見出していきたい。

### 実現しました

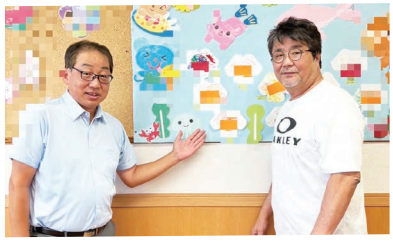
通学路の注意表示の張り替え、設置をしていただきました。

### 危険箇所の現地確認

踏切内や線路横側道の通行が道幅が狭く危険！改善に向けて関係機関へ相談します。

親子議会体験にて

橋本県議と地域の横断歩道修復確認



神戸市内の児童発達支援センター、
放課後等デイサービス視察

ブラインドサッカーを視察
大阪ダイバンズの平選手、佐藤選手と

明石市立明石商業高等学校 体験学習会
(福祉科視察)

発達障がい児の親の会
「おつきさま」との懇談


かなおよしのぶ
〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8
TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com


ホームページ、SNSから情報を発信しています
https://kanaofukushi.jp
かなおよしのぶ 検索